

2016年(平成28年)
6月28日
火曜日

日経産業新聞

NIKKEI BUSINESS DAILY

第一三共と連携 歯の細胞を供給

再生医療推進機構

再生医療推進機構（東京・中央）は27日、歯の細胞を使う再生医療で第一三共と連携すると発表した。第一三共が中枢神経領域の疾患に対する再生医療製品を開発する場
合に、再生医療推進機構が保管する歯髄細胞と呼ばれる原料を独占的に供給する。同細胞は乳歯や親知らずなどから採取し、その中にある神経由来の幹細胞を治療に使うことを想定する。

24日付で「オプション権許諾契約」を結んだ。再生医療推進機構が全国の歯科医療機関と連携して保管している「歯髄細胞ストック」から、原料を供給する。第一三共が中枢神経領域の脳卒中や脊髄損傷、パーキンソン病などの疾患について歯髄細胞を使う製品開発を希望する際には独占的な供給となる。